

／ 人間科学セミナー ／

比較認知科学から見る ベビースキーマ

乳児にみられる特徴は、ヒトにおいては「かわいい」というポジティブな情動を喚起し、養育行動を引き出すリリーサーとして機能していると考えられる（ベビースキーマ）。しかし、その進化的起源や普遍性は未解明である。そこで、ヒト以外の霊長類を対象に乳児刺激に対する知覚的・行動的反応を検討したところ、乳児刺激に対して注視時間が増大することや、それには肌や体毛の色といった種固有の乳児の視覚的特徴が重要な役割を果たしていることなどが示された。

また、今後の展望として、「かわいい」と感じる心やその萌芽はヒト以外の動物にも存在するのかについても検討したい。



川口 ゆり 先生

ノッティンガムトレント大学
Newton International Fellow

日時

2025

10/16 木 13:30~15:00

対面

人間科学部北館 2F
ラーニングコモンズ

オンライン

<https://bit.ly/3VqGiiX>
ミーティング ID: 921 1364 7676
パスコード: 984117



Zoom参加はこちらから

事前申込不要
どなたでも
参加いただけます



主催



大阪大学大学院人間科学研究科

附属

未来共創センター

問合せ

入戸野 宏

(人間科学研究科 基礎心理学研究分野)

nittono@hus.osaka-u.ac.jp

※本セミナーは科研費JP21H04897の助成を受けたものです。